

第9回定例北見市教育委員会会議録
(平成29年9月6日開催)



(平成29年第9回定例北見市教育委員会風景)

北見市教育委員会

平成29年第9回定例北見市教育委員会会議録

1. 日 時 平成29年9月6日(水)
開 会 午後3時00分
閉 会 午後3時28分
2. 場 所 北見市端野総合支所2階 大会議室
3. 教育長 教育長 志 賀 亮 司
出席委員 教育長職務代理者 浪 岡 康 二
委 員 横 岡 良志恵
委 員 坂 口 廣 典
委 員 那 須 美由紀
4. 出席職員 学校教育部長 伊 藤 智 則
社会教育部長 佐々木 賢 一
学校教育部次長 皆 川 毅
社会教育部次長 塩 浜 浩 二
指導室長 杉 浦 潤
端野教育事務所長 森 谷 幹 生
常呂教育事務所長 須 藤 勇 一
留辺蘂教育事務所長 安 井 留美代
学校教育部主幹 深 瀬 憲 永
総務課長 阿 部 実
学校教育課長 宮 川 真 一
学校給食課長 武 山 晃 己
生涯学習課長 熊 谷 朋 彦
スポーツ課長 三 上 剛
文化財課長 太 田 敏 量
北見中央公民館長 堀 一 男
北見中央図書館長 石 原 秀 人
端野教育事務所生涯学習課長 安 藤 三 男
常呂教育事務所生涯学習課長 松 橋 和 樹
留辺蘂教育事務所生涯学習課長 大 林 清 司
会議録作成者 大 石 創 三

欠席職員 指導室主幹 橋 本 正 之
指導室主幹 秋 山 康 則

5. 傍 聴 者 1 名

6. 議 題 議案第 1 号 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の
点検及び評価の結果報告書（平成 2 8 年度事業実績）
について
議案第 2 号 北見市奨学生の決定について

※議案第 2 号は、プライバシーに関する案件のため非公開で審議する。

平成 29 年第 9 回定例北見市教育委員会議事録

(平成 29 年 9 月 6 日開催)

教育長 (志賀亮司) 「ただいまから、平成 29 年第 9 回定例北見市教育委員会を開会いたします。」

教育長 (志賀亮司) 「はじめに、本日の会議録作成者に大石総務係長を指名いたします。」

教育長 (志賀亮司) 「次に、前回の委員会会議録に記載した事項に関して、特に発言がありましたらお願いいたします。」

委員 「ありません。」

教育長 (志賀亮司) 「なし、との発言でありますので会議録は、作成のとおり決定をいたします。
次に、本日の会議録署名委員を指名いたします。
署名委員には、浪岡委員、横岡委員の両名を指名いたします。」

教育長 (志賀亮司) 「次に、教育行政について報告を求めます。
なお、説明・答弁については、着席のままでの発言を許します。」

教育長 (志賀亮司) 「学校教育部長」

学校教育部長 (伊藤智則) 「学校教育行政執行報告」

教育長 (志賀亮司) 「社会教育部長」

社会教育部長 (佐々木賢一) 「社会教育行政執行報告」

教育長 (志賀亮司) 「ただいま、報告のありました教育行政に対し、ご質疑があれば発言願います。」

委員 (横岡良志恵) 「学校教育部の8月28日、劇団四季の『こころの劇場』というものがありますが、これは何年くらい前から、そしてなぜ6年生だけが対象なのか、『こころの劇場』というタイトルを選んだ理由とか、何か意図があつてなさっていると思われませんが、わかる範囲でよろしいので教えてください。」

指導室長 (杉浦 潤) 「8月28日の『こころの劇場』ですが、延べ964名が参加しております。4自治区、6年生全てが参加することになっております。バスの手配等々も含めまして6年生だけとしておりますが、なぜということに関しては細かくは把握しておりません。また、『こころの劇場』という名称ですけれども、それに関してもいつから、そしてなぜ『こころの劇場』となっているのかは、把握しておりません。」

教育長 (志賀亮司) 「後ほど、詳細資料、過去の経過も含めて委員の皆さんにお示しをいただきたいと思います。
他にご質疑は、ございませんか。」

委員 (浪岡康二) 「学校教育部の29日の『指導力向上研修会』。たくさんの先生方が参加されたということで、参加された先生方の率直な感想等を把握していれば、お聞かせ願いたい。」

指導室長 (杉浦 潤) 「まずは、文書でいただいておりますけれども、口頭でですが『明日からの指導にすぐに役立つ内容であった。』ということは何人の先生も言っていたのを聞いております。会場の校長先生に確認しましたけれども、『1校の学校に全ての先生に対してその講師の先生が個別に指導するという形を取っており、たいへん有意義であった。』と聞いております。以上です。」

教育長 (志賀亮司) 「他にご質疑は、ございませんか。」

委員 「ありません。」

教育長 (志賀亮司) 「質疑が了しましたので、以上で教育行政についての報告を了します。」

教育長 (志賀亮司) 「次に、議案第2号『北見市奨学生の決定について』は、プライバシーに関する案件でありますことから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書きにより、非公開で審議することといたしたいと思います。これに、ご異議ございませんか。」

委員 「ありません。」

教育長 (志賀亮司) 「異議なしと認めます。よって、議案第2号は、非公開で審議することに決しました。」

教育長 (志賀亮司) 「それでは、本日提案されております議案の審議に入ります。議案第1号『教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価の結果報告書（平成28年度事業実績）について』を議題といたします。議案第1号について、事務局の説明を求めます。」

教育長 (志賀亮司) 「総務課長」

総務課長 (阿部 実) 「それでは、議案第1号『教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価の結果報告書（平成28年度事業実績）について』ご説明させていただきます。議案書では、1ページとなっておりますが、別冊の報告書（案）で、ご説明させていただきます。はじめに、表紙をお開きいただき、目次をご覧ください。報告書の構成は、昨年同様、大項目Ⅰの『はじめに』から、Ⅱの『点検及び評価の結果』、Ⅲ『学識経験者の意見（報告書）』、最後に『資料編』としております。続いて、主な内容ですが1ページをご覧ください。大項目Ⅰの『はじめに』ですが、1ページの『1.点検・評価の義務付けの経緯』から、5ページの『4.点検・評価の方法』までは、本報告書を『地方教育行政の組織及び運営に関する法律』の規定により作成し、議会への報告及び市民へ公表することで、効果的な教育行政の推進と、市民への説明責任を果たすものであること、点検・評価の対象は、教育委員会が前年度に実施したすべての事業とし、例年同様、『教育行政方針』に掲げた重点項目の主な施策・事業を中心に点検・評価を行い、さらにその中から学校教育部及び社会教育部それぞれ5施策を選定して点検・評価シートを成し、PDCAサイクルの視点で課題や今後の取組への方向性などについて示し、点検・評価を行ったことを記載し

ております。次に5ページ中段の『5.学識経験者の知見の活用』では、『地教行法』の規定に基づき、元高栄中学校長の相場雄幸氏、北見市PTA連合会役員の関雅美氏を選任したことを記載しております。

次に、6ページからの大項目Ⅱの『点検及び評価の結果』といたしまして、『第1 教育委員会の活動状況』の『1.会議の状況』では、平成28年度の教育委員会の開催状況として、定例会12回、臨時会13回の計25回の会議を開催し、その日程及び付議案件を13ページまでに記載しております。14ページから17ページまでは、『2.規則等の制定状況』として、規則及び訓令の制定、条例の市長への意見の具申内容を記載しております。18ページには『3.学校及び社会教育施設の訪問の状況』、19ページから20ページには、『4.行事、会議、研修会等への参加状況』、『5.国の施策等に関する要望』の内容を記載しております。次に、21ページからの『第2 「平成28年度教育行政方針」に基づく管理及び執行状況の評価』では、平成28年度の教育行政方針に掲げた重点項目に基づいた主な施策・事業等について、それぞれの所管において点検・評価した内容を記載しており、学校教育部所管では、21ページから22ページにかけて(1)信頼に応える学校づくりの推進として『開かれた学校の推進』など3項目、22ページから25ページにかけて(2)確かな学力を育成する教育の推進として『学力向上の取組』など8項目、25ページから29ページにかけて(3)豊かな心や健やかな体を育成する教育の推進として『道徳教育・体験学習の充実』など7項目、29ページから31ページまで(4)教育環境の整備として『学校施設の耐震化の推進及び老朽校舎の改築』など4項目の合計22項目の施策について点検・評価を行いました。

また、社会教育部所管では、32ページから33ページにかけて(1)自ら学び成果を活かす社会教育活動の推進として『生涯学習機会や学習情報の提供』など4項目、(2)学校・家庭・地域が連携し子どもを育てる環境づくりの推進として『家庭教育の支援』を、34ページには(3)健康づくりと競技力向上や地域に根ざしたスポーツ活動の推進として『生涯スポーツの推進』など3項目、35ページには(4)歴史と風土に根ざした次世代につなげる地域文化活動の推進として『芸術文化の振興』など3項目、36ページには(5)社会教育を充実させる学習環境づくりの推進として『専門職員の育成、資質の向上』及び『社会教育施設の整備促進』の合計13項目の施策について点検・評価を行いました。

37ページには、ただいま申し上げました21ページから36ページまでに掲載している事務事業に関して、学校教育部及び社会教育部から選定した10事業について、点検・評価シートを活用し、さらに掘り下げて検証したことを記載しております。選定した10事業の点検・評価シートは、38ページから51ページまでとなっていますが、学校教育部からは、38ページから40ページにかけて教育行政方針『学校教育の充実』の『信頼に応える学校づくりの推進』と、『確かな学力を育成する教育の推進』より、教職員の研修と指導力向上及び、学力向上の取組と特別支援教育の充実の2つの事業を、41ページから44ページにかけて『豊かな心や健やかな体を育成する教育の推進』より、学校図書館活動の充実及び食育指導の推進と学校給食の充実の2つの事業を、45ページ『教育環境の整備』より、児童生徒の安全安心対策の推進を選定し、検証しました。

47ページ、社会教育部からは、同じく教育行政方針『社会教育の充実』の『自ら学び成果を活かす社会教育活動の推進』より、図書館サービスの充実を、48ページ『学校・家庭・地域が連携し子どもを育てる環境づくりの推進』より、家庭教育の支援を、49ページから50ページまで『健康づくりと競技力向上や地域に根ざしたスポーツ活動の推進』より、生涯スポーツの推進とスポーツ合宿の推進を、51ページ『歴史と風土に根ざした次世代につなげる地域文化活動の推進』より、文化財の保護と活用を選定し、検証しました。

続いて、52ページから58ページまでは、大項目Ⅲ『学識経験者の意見（報告書）』として、ただいま申し上げました点検・評価シート10事業を中心に、2名の学識経験者からいただいたご意見等を掲載しております。主な内容としては、分かりやすい報告とするために今後も他都市の事例を研究するなど工夫改善を求めるとのご意見や、重点施策として実施された各事業においては、それぞれに一定の評価をした上で、今後においても継続し、さらなる発展に期待するなどのご意見をいただいたところです。

なお、59ページから68ページまでの資料編では、対象年度となる平成28年度の教育行政方針、教育委員会行政組織図、教育費予算及び決算を参考として掲載しております。私からの説明は、以上でございます。」

教育長
(志賀亮司)

「説明が了しましたので、これより質疑に入ります。
ご質疑があれば発言願います。」

委員 (浪岡康二) 「この点検・評価平成28年度版を見て、教育委員会の仕事の多さ、多種多様な仕事があるんだなあと改めてわかりましたし、本当にご苦労さまでしたと言いたいです。52ページに学識経験者の意見として、相場雄幸氏の指摘されている2番目『点検・評価の手法について』で、相場氏は、ここで『できるだけ文中に課題や今後の方針を盛り込むことが必要では』という意見で、『徐々に改善されてきている』と言っています。私も同じような意見を持っておりますが、私はできるだけ文中に課題だけではなく、成果や課題がはっきりわかる様な記述の仕方になってきてはいるけれど、その点においてはもう少し考えていただきたいという部分も来年度に向けてはあるのではないかと、全体的な話として指摘をさせていただきたいと思っております。」

学校教育部長 (伊藤智則) 「ただいま浪岡委員の方から、成果や課題についてのことに一部取り入れるべきだというご意見を伺いましたし、学識経験者の方からもそのようなご指摘をいただいているところでございますので、来年度に向けましてもう少しその辺のことを踏まえながら作成するように努めて参りたいと思っておりますので、ご理解願いたいと思います。」

委員 (横岡良志恵) 「浪岡委員もおっしゃっているような書き方の話なのですが、『開かれた教育委員会』と書いてあるページもございますので、せっかく見ていただくのですから、もう少しわかりやすく、項目ごとにシートを入れるですとか、学校教育は学校教育でその後ろにシートを入れるですとか、行ったりきたりしなければ読めないというようなものではなく、もう少し見やすいものにしていただければいいのかなと思います。」

学校教育部長 (伊藤智則) 「ただいま横岡委員の方からご指摘がございました。たしかに本文の方とシートの方がバラバラになっており、学校教育と社会教育の本文をまとめ、学校教育と社会教育の方をまとめるという形になっており、見ながらこっち開いたりあっち開いたりというようなことが事実でございますので、その辺につきましても来年度以降にもっと見やすいような方向でできるように、考えて参りたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。」

委員 (那須美由紀) 「私もやはりもっとわかりやすくすることが大事だと思います。できる限り表等でわかりやすく、数字等は文章の中に盛り込まれてはいるのですけれども、点検シートの中に表が出てくる部分があったり、こ

こはもう少し表にしたほうが良かったのではないかというところもあったり、その辺をうまく取り入れて整合性があるような、一目見たらわかるような点検シートを作られるといいのかなあとと思います。」

教 育 長 「その他、ご質疑ございませんか。」
(志賀亮司)

委 員 「ありません。」

教 育 長 「質疑が了しましたので、お諮りいたします。議案第1号について、
(志賀亮司) 原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。」

委 員 「ありません。」

教 育 長 「異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり決しました。」
(志賀亮司)

教 育 長 「次に議案第2号については、先程決しましたように、非公開で審議
(志賀亮司) することといたしますが、審議に入る前に事務局よりその他の報告事項があれば発言願います。

学校教育部長 「ございません。」
(伊藤智則)

教 育 長 「なければ、議案第2号の審議に入ります。
(志賀亮司) 暫時休憩いたします。」

※議案第2号は、プライバシーに関する案件のため非公開で審議。

教 育 長 「以上で、本日付議された案件は、全て議了いたしました。
(志賀亮司) これにて、平成29年第9回定例北見市教育委員会を閉会いたします。」